

# 連 理



学校教育目標

「生きる力を持ち、明日の郷土を担う、心豊かな生徒の育成」

重点教育目標

『ワクワクを創る』 学びにワクワク・行事にワクワク・仲間にワクワク

乙部町立乙部中学校 学校だより 令和5年11月30日(木) 第8号

ふるさとを知ることの大切さ

乙部中学校 校長 宮腰屋 由

本校では「ふるさと乙部への誇りと愛着を持つ生徒」の育成を目的として、開校以来漁業体験学習を実施しております。ひやま漁協乙部支所と乙部船団の皆様の全面的なご理解とご協力で、今年度もナマコ養殖（1年生 6/27）、イカ漁（3年生 7/22）、サケ定置網漁（2年生 10/31。生徒が捌いた鮭を使った「鮭とば」作りは来年1月に行う予定です）の体験を実施することができました。各学年とも貴重な体験に目を輝かせて真剣に活動する生徒の姿がたくさん見られ、この学習の大切さを再確認したところです。



また、2年生社会科では10月に「過疎化が進む中で、どのように地域を活性化させていけば良いか」というテーマで、生徒が8つのグループに分かれて乙部町の地域おこしの事業プランを作成する授業を行いました。完成した事業プランをプレゼンする授業を、11/2に地域おこし協力隊の方に参観いただきました。その後、町教育委員会の働きかけで11/15には乙部町役場（産業課、地域振興対策室）の方へもプレゼンする機会に恵まれました。

各グループの事業計画「温泉知名度アップ」「町内スタンプラリー」「都市部でのキッチンカー出店」「温泉近くにカフェ開店」「姫川地区に田んぼ・畑アート」「自然系新キャラ作り」「鮭の岬に喫茶店開店」「乙部の食べ物紹介」を、ICT（端末、プレゼンソフト）を駆使して作成した資料をもとにプレゼンしました。

参観者からは「乙部が好きだという気持ちをこれからも持ち続けて欲しい」「大人が気づかない視点・大人が思いつかないアイデアがたくさんあった」「1つでも形にできれば」と、生徒ならではの斬新でユニークな視点による事業プランを評価していただきました。その一方で、事業プラン具現化のためには乗り越えなければならない多くの壁があり、いっそう深掘りして考え、練り上げることが必要であるということも学ぶことができました。

生徒1人1人が、乙部町の漁業者の方々とはふれ合いながら基幹産業である漁業について学んだ経験、そして乙部町を活性化させるために調べて考えた中で、ふるさと乙部について深く知り、仲間と協働した経験は、生徒にとって何事にも代え難い財産となりました。この貴重な経験を基に、将来はふるさと乙部町の魅力を周りに胸を張って発信できる大人、そして乙部町を担う大人になってくれることを願ってやみません。

最後に「乙部の子どもたちのために」と、お忙しい中ご支援いただいたひやま漁協乙部支所ならびに乙部船団の皆様、そして授業を参観いただいた乙部町役場、地域おこし協力隊の皆様から心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

## うがい・手洗いの徹底を！…インフルエンザに注意

先週の21日午後から24日まで2年生が学年閉鎖となりました。27日から再開したとはいえ、全校的には体調を崩している生徒が散見される状況です。生徒を見ているとマスクをする生徒も増えていきます。インフルエンザ予防に特効薬はありません。まずは「自分でできること」を通して予防に努めるしかありません。うがい・手洗い、マスクの着用など、学校内外でできることをしっかり行い、残りの2学期を健康に過ごしてほしいと思います。

## 檜山PTA連合会研究大会

11月18日(土)、本校体育館を会場に第69回檜山PTA連合会研究大会乙部大会が開催されました。すでにブログでもご紹介させていただいていますが、この日は本校の生徒も参加してくれました。三上さんの「ルールの中での自由」「いいからやれ」の言葉、寺島さんの「江差追分と向かい合ってきた姿」「匠匠への思い」はきっと皆さんの心にも響いたことでしょう。これからの学校生活の1つの糧としてほしいと思います。



～研究会後片付けの1コマ～

## 進路実現に向けて

3年生は三者面談も終わり、進路実現に向けていよいよ進んでいきます。来月には後期テストがあります。1月からは私立高校の推薦入試も始まります。それぞれが自分の進路を実現するためにも、これからの時間をどう使っていくのかが大切になります。卒業まではあと3か月半となります。残り期間をどういう気持ちですごして卒業を迎えるのか、もう一度考えてほしいです。

また、1・2年生の皆さんにもいずれやってくることです。来年・再来年の今頃はどのように過ごしているのかという姿を想像して時間を使ってもらえたらと思います。



～ロイロノートを活用した学習～

## ～12月 師走～

「師走」とは、師匠である僧侶が、お経をあげるために東西を馳せる月という意味の「師馳す(しはす)」だという説があります。1年の終わりということでは忙しくなるという意味もあるのかもしれませんが。そんな時期だからこそ、やるべきことをしっかりやり、心穏やかに過ごしたいものですね。

### 12月の予定

1日(金) 全校集会、3年生学力テスト	15日(金) 3年生後期テスト
8日(金) 参観日	18日(月) 専門委員会
11日(月) 年賀状ボランティア	22日(金) 全校レク
14日(木) 3年生後期テスト	25日(月) 終業式
	26日(火) 冬休み～1/18 始業式

詳しくは乙部中ホームページ(乙中ブログ)にも掲載していますのでご覧ください。  
<https://otobe-jhs.edumap.jp/>

